6 川 監 公 第 1 0 号

令和 6 年 8 月 1 3 日

監査の結果の報告に基づく措置について（公表）

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 9 9 条第 1 4 項の規定により、令和 5 年 1 2 月 8 日付け 5 川 監 公 第 1 0 号で公表した監査の結果の報告に基づき、川崎市長から措置を講じた旨通知がありましたので、次のとおり公表します。

川崎市監査委員	大 村 研 一
同	川 上 善 行
同	石 田 康 博
同	かわの 忠 正

6川総コ第44号

令和6年6月28日

川崎市監査委員 大村研一様
同 川上善行様
同 石田康博様
同 かわの忠正様

川崎市長 福田紀彦

監査の結果の報告に基づく措置について（通知）

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定に基づき、令和5年12月8日付け5川監報第8号で報告の提出がありました令和5年度財政援助団体等監査の結果について、次のとおり措置を講じましたので通知します。

1 令和5年度財政援助団体等監査結果に対する措置状況

(1) 出資団体及び所管部局において改善を要する事項

ア 償却資産を適正に申告すべきもの

[指摘の要旨]

地方税法（昭和25年法律第226号）第383条によると、固定資産税の納税義務がある償却資産の所有者は、毎年1月1日現在における当該償却資産について、その所在、種類、数量、取得時期、取得価額、耐用年数等を当該償却資産の所在地の市町村長に申告しなければならないとされている。

資産管理事務についてみたところ、償却資産が償却資産申告書（償却資産課税台帳）に登載されていなかった事例があった。

出資団体は、法律に基づき、償却資産を適正に申告されたい。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市文化財団に対し、地方税法に基づき、償却資産を適正に申告するように指導し、所在地の市町村長に修正申告されたことを償却資産申告書で確認するとともに、再発防止のため、複数人で確認することでチェック体制の強化を行うとの報告を受けました。

今後は、適正な資産管理事務に努めます。

（公益財団法人川崎市文化財団）

（市民文化局市民文化振興室）

イ 補助金の事務手続及び退職給付引当金の計上を適正に行うべきもの

[指摘の要旨]

川崎市産業振興関係団体事業補助金交付要綱（平成5年4月15日施行）第2条によると、公益財団法人川崎市産業振興財団運営費補助金の

補助の対象は、公益財団法人川崎市産業振興財団の運営に係る経費及び産業経済の発展に寄与する事業とされており、川崎市産業振興財団クラスター運営事業補助金交付要綱（平成2年4月1日施行）第2条によると、補助の対象は、公益財団法人川崎市産業振興財団が行う「キングスカイフロント及びその周辺地域におけるクラスター運営等に関する基本協定書」に定められた事業であるとされている。なお、当該両補助金においては、退職給付費が補助対象経費となっている。

また、出資団体の令和4年度財務諸表の財務諸表に対する注記1. 重要な会計方針によると、退職給付引当金は、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上し、退職給付債務は普通退職期末要支給額に基づいて計算しているとされている。なお、「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月令和2年5月改正内閣府公益認定等委員会）によると、退職一時金に係る債務について期末要支給額により算定することができるものとするとしている。

財務諸表及び補助金に係る事務についてみたところ、次の事例があった。

市は、出資団体に対し、要綱に基づき、補助金に係る事務手続を適正に行うよう指導されたい。また、出資団体は、運用指針等に基づき、退職給付引当金を適正に計上されたい。

- (ア) 補助対象経費は退職給付費用であるところ、退職給付引当資産取得支出に対し補助金を申請し、交付されていた事例
- (イ) 補助対象経費である退職給付費用の算定を誤っていた事例
- (ウ) 退職給付引当金が期末要支給額により算定されていなかった事例

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市産業振興財団に対し、川崎市産業振興関係団体事業補助金交付要綱等に基づき補助対象経費である退職給付費で補助金申請を行うこと、退職給付費の算定に当たっては公益財団法人川崎市産業振興財団退職手当支給要綱に基づき適正に行うこと及び退職給付引当金の計上を適正に行うことを指導しました。

なお、過年度において正しい退職給付費用を超過して補助金交付した金額については、川崎市産業振興財団から返還を受けるとともに、令和5年度の補助金は、適正な補助対象経費に対し交付しました。また、令和5年度に、退職給付引当金について取り崩しを行い、退職給付引当金が期末要支給額により算定されていることを算定根拠資料で確認しました。

今後は、適正な事務執行を行うよう指導します。

(公益財団法人川崎市産業振興財団)

(経済労働局産業政策部企画課)

(臨海部国際戦略本部成長戦略推進部)

ウ その他軽易な事項であるが改善を要するもの

[指摘の要旨]

軽易な事項であるが、次のとおり改善措置を要する事例があった。

(ア) 支出の決定を適正に行うべきもの

支出伝票による支出の決定が行われていなかった事例

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市消防防災指導公社に対し、規則に基づき支出の決定を適正に行うよう指導し、規則の改正を行ったことを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市消防防災指導公社)

(消防局予防部予防課)

(イ) 固定資産の管理を適正に行うべきもの

a 公益財団法人川崎市文化財団の事例

廃棄済みの固定資産が固定資産台帳に登載されたままとなっていた。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市文化財団に対し、規程に基づき、固定資産の管理を適正に行うよう指導し、固定資産台帳が適正に作成されていることを確認しました。

また、適正に固定資産台帳を作成するため、毎年度、原則3月に固定資産台帳と現物の照合を行うと報告を受けました

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市文化財団)

(市民文化局市民文化振興室)

b 公益財団法人川崎市産業振興財団の事例

不存在の固定資産が固定資産台帳に登載されていた。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市産業振興財団に対し、要綱に基づいて固定資産の管理を適正に行うよう指導するとともに、固定資産との照合を行い、不存在の固定資産については、固定資産台帳から除却されたことを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市産業振興財団)

(経済労働局産業政策部企画課)

c 公益財団法人川崎市身体障害者協会の事例

固定資産台帳に登載されている固定資産物品が所在不明であった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市身体障害者協会に対し、規程に基づき、固定資産等の管理を適正に行うよう指導するとともに、所在不明の物品については改めて当該固定資産が存在しないことを確認した上で、除却処理を行ったことを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市身体障害者協会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者社会参加・就労支援課)

(ウ) 物品の管理を適正に行うべきもの

a 公益財団法人川崎市文化財団の事例

廃棄済みの備品が物品台帳に登載されたままとなっていた。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市文化財団に対し、規程に基づき、備品の管理を適正に行うよう指導し、物品台帳が適正に作成されていることを確認しました。また、適正に物品台帳を作成するため、毎年度、原則3月に物品台帳と現物の照合を行うと報告を受けました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市文化財団)

(市民文化局市民文化振興室)

b 公益財団法人川崎市シルバー人材センターの事例

廃棄済みの備品が備品台帳に登載されたままとなっていた。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市シルバー人材センターに対し、規程に基づき、備品管理を適正に処理することを指導し、備品台帳から除却されたことを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市シルバー人材センター)

(健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課)

c 公益財団法人川崎市身体障害者協会の事例

備品に相当する物品を購入しているものの、備品台帳が作成されていなかった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市身体障害者協会に対し、規程に基づき、備品の管理を適正に行うよう指導し、備品台帳を作成したことを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市身体障害者協会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者社会参加・就労支援課)

d 公益財団法人川崎・横浜公害保健センターの事例

備品台帳に登載されている物品が所在不明であった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎・横浜公害保健センターに対して、規程に基づき物品の管理を適正に行うよう指導し、所在不明の物品が備品台帳から除却されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎・横浜公害保健センター)

(健康福祉局保健医療政策部)

e 公益財団法人川崎市公園緑地協会の事例

廃棄済みの備品が備品整理簿に登載されたままとなっていた。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市公園緑地協会に対して、規程に基づき、物品の管理を適正に行うよう指導し、廃棄済みの備品が備品整理簿から除却されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市公園緑地協会)

(建設緑政局緑政部みどりの管理課)

f 公益財団法人川崎市消防防災指導公社の事例

(a) 廃棄済みの備品が備品台帳に登載されたままとなっていた。

(b) 購入した備品が備品台帳に登載されていなかった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市消防防災指導公社に対し、物品の管理を適正に行うよう指導し、備品（出納簿）整理簿が適正に除却・登載されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市消防防災指導公社)

(消防局予防部予防課)

(エ) 切手等の管理を適正に行うべきもの

a 公益財団法人川崎市産業振興財団の事例

切手等について、在庫管理表と実際の数量が一致していなかった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市産業振興財団に対し、規程

に基づき、切手等の管理を適正に行うよう指導し、在庫管理表の数量が一致していることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市産業振興財団)

(経済労働局産業政策部企画課)

b 公益財団法人川崎市消防防災指導公社の事例

切手について、物品管理簿と実際の数量が一致していなかった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市消防防災指導公社に対し、物品の管理を適正に行うよう指導し、消耗品・材料品出納簿が適正に修正されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市消防防災指導公社)

(消防局予防部予防課)

(オ) 財務諸表を適正に作成すべきもの

a 1年を超えて費用化させる前払費用を流動資産に計上していた事例

b 満期保有目的の債権の一部について、財務諸表に対する注記がなかった事例

c 未払消費税等として計上すべきものを未払金として計上していた事例

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市消防防災指導公社に対し、財務諸表を適正に作成するよう指導し、前払費用及び未払消費税の額並びに未記載の満期保有目的の債権の内容を確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市消防防災指導公社)

(消防局予防部予防課)

(カ) 適正に会計処理を行うべきもの

a 受取辞退等の配分金が会計帳簿に計上されていなかった事例

b 預金利息が収益計上されていなかった事例

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市シルバー人材センターに対し、正しく会計帳簿に記録することを指導し、雑収入として会計帳簿に記録したことを確認しました。

また、受取利息の勘定科目により適切に処理することを指導し、受取利息として会計帳簿に記録したことを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市シルバー人材センター)

(健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課)

(キ) 減価償却費を適正に計上すべきもの

固定資産物品について、耐用年数を誤って減価償却していた事例

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市身体障害者協会に対し、法令等に基づき、減価償却費を適正に計上するよう指導し、適正に減価償却が行われていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市身体障害者協会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者社会参加・就労支援課)

(ク) 補助金に係る実績報告を適正に行うべきもの

a 公益財団法人川崎市文化財団の事例

発注実績報告書に記載されていなかった事案があった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市文化財団に対し、要綱に基づき、実績報告を適正に行うよう指導し、適正に作成されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市文化財団)

(市民文化局市民文化振興室)

b 公益財団法人川崎市公園緑地協会の事例

発注実績報告書に記載されておらず、入札（見積り）が行えないことに係る理由書が提出されていなかった事案があった。

[措置内容]

指摘事項については、公益財団法人川崎市公園緑地協会に対し、要綱に基づき、実績報告を適正に行うよう指導し、発注実績報告書、入札（見積り）が行えないことに係る理由書が提出されていることを確認しました。また、チェックリスト表を作成し、双方で確認を行うこととしました。

今後は、適正な管理に努めます。

(公益財団法人川崎市公園緑地協会)

(建設緑政局緑政部みどりの管理課)

(2) 指定管理者及び所管部局において改善を要する事項

ア 利用料金について市長の承認を適正に得るべきもの

[指摘の要旨]

(ア) 川崎市恵楽園の事例

川崎市特別養護老人ホーム及び養護老人ホーム条例（平成5年川崎市条例第14号）第7条第3項によると、利用料金の額は、介護保険法に規定する厚生労働大臣が定める基準により算定した額のほか利用に要する費用として指定管理者が市長の承認を得て定める額とされている。

利用料金に係る事務についてみたところ、老人デイサービス事業における昼食代等の利用料金の額について、市長の承認を得ていなかった。

市は、指定管理者に対し、条例に基づき、利用料金の額について市長の承認を得るよう指導するとともに、利用料金の決定に関する事務を適正に行われたい。

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人川崎聖風福祉会に対し、条例に基づき、利用料金の額について、介護保険法に規定する厚生労働大臣が定める基準により算定した額のほか利用に要する費用として市長の承認を求めるよう指導し、利用料金の承認申請書が提出され、市長の承認を行いました。

今後は、適正な管理に努めます。

（社会福祉法人川崎聖風福祉会）

（健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課）

（イ）川崎市中心部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センターの事例

[指摘の要旨]

川崎市総合リハビリテーションセンター及び障害者福祉施設条例（昭和46年川崎市条例第10号）第48条第3項によると、利用料金

の額は、別表に定める金額の範囲内において、あらかじめ市長の承認を得て、指定管理者が定めるものとしてされている。

利用料金に係る事務についてみたところ、交流促進事業の利用料金の額について、あらかじめ市長の承認を得ていなかった。

市は、指定管理者に対し、条例に基づき、利用料金の額について市長の承認を得るよう指導するとともに、利用料金の決定に関する事務を適正に行われたい。

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人川崎聖風福祉会に対して、条例に基づき、利用料金に係る手続を適切に行うよう指導し、指定管理者から利用料金に係る承認申請書が提出され、市長の承認を行いました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)

イ 原油価格・物価高騰に伴う補填金の算定を適正に行うべきもの

[指摘の要旨]

指定管理者制度導入施設における令和4年度の新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰への対応について（令和4年11月9日付け4川総行革第141号）によると、原油価格・物価高騰への対応として、指定管理者制度導入施設の電気、ガス及び燃料に係る料金高騰分の一部を補填することとし、補填額の算定に当たっては、令和4年度9月補正予算で措置された福祉施設等物価高騰対策事業として指定管理者へ助成した支援金は、減算するものとされている。

補填金の算定についてみたところ、次の指定管理施設において、福祉施設等物価高騰対策事業として指定管理者へ助成した支援金（川崎市介

護・障害福祉サービス事業所等物価高騰対策支援給付金)を減算して
いなかった。

市は、補填金の算定を適正に行われたい。

- (ア) 川崎市南部リハビリテーションセンター(南部日中活動センター)
- (イ) 川崎市中部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センター
- (ウ) 川崎市中部リハビリテーションセンター中部日中活動センター

[措置内容]

指摘事項については、運営法人に対して、過誤払い金の返還に係る通
知を発出し、返還されていることを確認しました。

今後は、適正な事務執行に努めます。

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)

ウ その他軽易な事項であるが改善を要するもの

- (ア) 収納金の管理を適正に行うべきもの

[指摘の要旨]

川崎市中部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センターに
おいて、収納金を規程に定める期限内に金融機関に預け入れていなかつ
た事例

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人川崎聖風福祉会に対して、適正に
収納金の管理を行うよう通知するとともに、規程に定めた管理を徹底す
るよう指導し、収納後7日以内に金融機関への預入れが行われているこ
とを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)

(イ) 適正な科目で予算の執行を行うべきもの

かわさき南部斎苑及びかわさき北部斎苑において、修繕費から予算を執行すべきところ、委託料から執行していた事例

[措置内容]

指摘事項については、川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体に対し、所要の措置を講じるよう依頼文を発出し、規程に基づき、適正な科目で予算執行を行うことを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体)

(健康福祉局保健医療政策部)

(ウ) 指定管理施設における備品管理を適正に行うべきもの

a 川崎市民プラザの事例

(a) 廃棄済みの備品が市の備品整理簿に登載されたままとなっていた。

(b) 指定管理料で購入した本市帰属備品が市の備品整理簿に登載されていなかった。

[措置内容]

指摘事項については、川崎みらい創造グループに対し、規則等に基づき備品の管理を適正に行うよう指導するとともに、廃棄済みの備品については不用の決定及び処分の決定を行い、指定管理料で購入した本市所属備品については市の備品整理簿に登載しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎みらい創造グループ)

(市民文化局市民生活部企画課)

b 川崎市男女共同参画センターの事例

指定管理料で購入した本市帰属備品が市の備品整理簿又は指定管理者の管理台帳に登載されていなかった。

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人共生会 S H O W A に対し、規則等に基づき、指定管理料で購入した備品は市に帰属すること及び市の備品整理簿に登載が必要である旨の指導を行いました。また、市の備品整理簿に登載するとともに、指定管理者の管理台帳に登載されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人共生会 S H O W A)

(市民文化局人権・男女共同参画室)

c 川崎シンフォニーホールの事例

指定管理料で購入した本市帰属備品が市の備品整理簿に登載されていなかった。

[措置内容]

指摘事項については、規則に基づき、本市帰属備品を市の備品整理簿に登載しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎市文化財団グループ)

(市民文化局市民文化振興室)

d 川崎市恵楽園の事例

(a) 基本協定書に掲載していない備品が貸与されていた。

(b) 廃棄済みの備品が市の備品整理簿に登載されたままとなっていた。

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人川崎聖風福祉会に対し、基本協定書に基づいて適正に備品管理を行うことを指導しました。また、基本協定書に掲載していない備品については基本協定書の一部を変更する協定を締結し、当該備品を記載するとともに、廃棄済みの備品については不用の決定及び処分の決定を行いました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

(健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課)

e 川崎市中部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センターの事例

廃棄済みの備品が市の備品整理簿又は指定管理者の台帳に登載されたままとなっていた。

[措置内容]

指摘事項については社会福祉法人川崎聖風福祉会に対して、市の備品について適正な管理を行うよう指導しました。また、廃棄済みの備品については不用の決定及び処分の決定を行うとともに、備品I種の帳簿から除却されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)

(エ) 切手等の管理を適正に行うべきもの

川崎市民プラザにおいて、切手等について、帳簿と実際の数量が一致していなかった事例

[措置内容]

指摘事項については、川崎みらい創造グループに対し、切手等の管理

を適正に行うよう指導するとともに、帳簿と実際の数量が一致していることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎みらい創造グループ)

(市民文化局市民生活部企画課)

(オ) 収支状況を適正に報告すべきもの

a 川崎市民プラザの事例

(a) 自主事業収支報告において、物販に係る収入及び支出の金額が誤っていた。

(b) 指定管理事業収支実績において、令和4年度の収入に令和3年度の文化・教養事業収入が計上されていた。

[措置内容]

指摘事項については、川崎みらい創造グループに対し、指定管理業務に係る収支を適正に把握できるよう、指定管理業務に係る収入及び自主事業に係る収支を適正に計上した収支報告書を作成・提出するよう指導し、収支報告書により金額が適正に計上されていることを確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎みらい創造グループ)

(市民文化局市民生活部企画課)

b かわさき南部斎苑及びかわさき北部斎苑の事例

収支報告書において、消耗品等の金額が誤っていた。

[措置内容]

指摘事項については、川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体に対し、所要の措置を講じるよう依頼文を発出し、誤りを修正した

収支報告書を確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体)

(健康福祉局保健医療政策部)

c 川崎市中部リハビリテーションセンター中部在宅支援室の事例

(a) 事業報告書において、令和4年度の補填金が令和4年度の収入として計上されていなかった。

(b) 事業報告書において、令和4年度の収支状況に令和3年度の駐車場借上料が計上されていた。

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人川崎市社会福祉事業団に対して、基本協定書第に基づき、収支状況を適正に報告するよう指導し、改善措置を徹底するとの報告を受けました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎市社会福祉事業団)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)

d 川崎市中部リハビリテーションセンター中部日中活動センターの事例

(a) 事業報告書において、令和4年度の補填金が令和4年度の収入として計上されていなかった。

(b) 事業報告書において、令和4年度の収支状況に令和3年度の指導消耗品費が計上されていた。

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人川崎市社会福祉事業団に対して、基本協定書第に基づき、収支状況を適正に報告するよう指導し、改善措

置を徹底するとの報告を受けました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎市社会福祉事業団)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)

(カ) 収納事務委託に係る報告を適正に行うべきもの

a かわさき南部斎苑及びかわさき北部斎苑において、収納金計算書
が提出されていなかった事例

b かわさき南部斎苑及びかわさき北部斎苑において、契約書に定め
る期限内に収納金報告書が提出されていなかった事例

[措置内容]

指摘事項については、川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共
同体に対し、収納事務委託に係る報告を適正に実施するよう指導を行
い、収納金計算書及び収納金報告書が適正に提出されていることを確認
しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体)

(健康福祉局保健医療政策部)

(キ) 実費徴収費用に係る手続を適正に行うべきもの

川崎市中心部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センター
において、実費徴収費用の一部について、届出が行われないまま徴収
していた事例

[措置内容]

指摘事項については、社会福祉法人川崎聖風福祉会に対して、実費徴
収費用に係る手続を適正に行うよう指導し、指定管理者から実費徴収費
用に係る届出を受け、承認通知書を発出しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)

(ク) 事業報告を適正に行うべきもの

a かわさき南部斎苑及びかわさき北部斎苑の事例

(a) 基本協定書に定める期限内に事業報告書が提出されていなかった。

(b) 仕様書で定める報告事項が報告されていなかった。

[措置内容]

指摘事項については、川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体に対し、所要の措置を講じるよう依頼文を発出し、今後、期限内に事業報告書を提出すること及び公害物質の排出状況の測定結果や駐車場利用状況等の統計データを報告することについて確認しました。

今後は、適正な管理に努めます。

(川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体)

(健康福祉局保健医療政策部)

b 川崎市中部リハビリテーションセンター中部地域生活支援センターの事例

基本協定書に定める期限内にセルフモニタリングに関する書類が提出されていなかった。

[措置内容]

指摘事項については、基本協定書で定めた期日までに事業報告書等の必要書類を提出するよう通知文を発出するとともに、管理簿により提出書類の管理を徹底することとしました。

今後は、適正な管理に努めます。

(社会福祉法人川崎聖風福祉会)

(健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課)